プラシール

NF-12HM・NF-11TF

ケーブル貫通部防火措置工法
総　合　カ　タ　ロ　グ

国土交通大臣認定工法

防火区画貫通部　1時間耐火工法及び45分耐火工法【建築基準法施行令 第129条の2の4第1項第七号ハ】

一般財団法人日本消防設備安全センター評定工法

共住区画(特定共同住宅の住戸等の壁)貫通部　1時間耐火工法【平成17年消防庁告示第4号】











NITTO CHEMICAL INDUSTRY CO., LTD.

製品紹介

耐火パテ(耐熱シール材)

プラシールNF-12HM 12HM

不乾性(非硬化型)熱膨張性耐熱シール材



特　長	・不乾性のため再通線作業が容易 ・低温時でも硬くなりにくいので作業性が良い ・使いやすいスリット入り
仕　様	梱包　1kgブロック×10個/箱 色調　グレー 比重　1.6
適用工法	**国土交通大臣認定工法** ●中空壁　PS060WL-1161、1159、0869、0575 PS045WL-0880 ●片　壁　PS060WL-0898 ●ALC・コンクリート壁　PS060WL-1158 ●コンクリート床　PS060FL-1160 ●ALC・コンクリート床　PS060FL-0585 **一般財団法人日本消防設備安全センター評定工法** ●ALC・コンクリート壁　KK24-011号、013号

※屋外でのご使用は避けてください。

プラシールNF-11TF 11TF

乾燥硬化型熱膨張性耐熱シール材



特　長	・比重0.9の軽量パテ ・柔らかくちぎりやすいので作業性が良い ・コンクリートになじみやすい色調
仕　様	梱包　400gブロック×20個/箱 色調　ライトグレー 比重　0.9
適用工法	**国土交通大臣認定工法** ●中空壁　PS060WL-0574 ●ALC・コンクリート壁　PS060WL-0583 ●ALC・コンクリート床　PS060FL-0584 **一般財団法人日本消防設備安全センター評定工法** ●ALC・コンクリート壁　KK24-010号、012号

※屋外、水がかかる恐れのある箇所でのご使用は避けてください。
※高湿度環境下となる箇所ではナイコートSB-61等で表面を
コーティングしてください。(吸湿性があるため、高湿度環境が
長時間続くと、成分の滴下・しみ出しを起こす場合があります。)

耐熱シールシート材(消防評定工法専用)

プラシールNF-18(S)

ガラスクロス積層アルミシート+耐熱シール材



仕　様	梱包　10枚/箱 色調　グレー 比重　1.8
適用工法	**一般財団法人日本消防設備安全センター評定工法** ●ALC・コンクリート壁 KK24-010号、011号

※屋外でのご使用は避けてください。当製品単体ではご使用できません。

乾燥硬化型パテ用 防湿スプレー

ナイコートSB-61

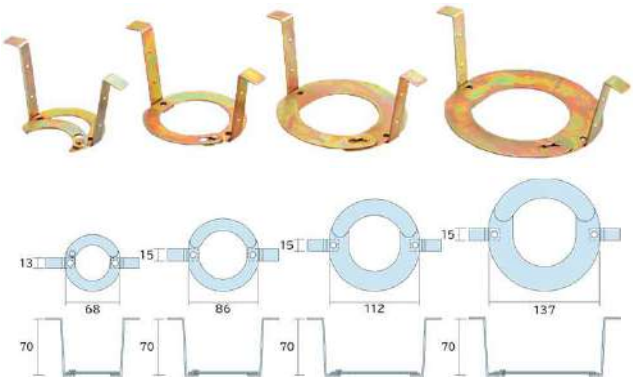


仕　様	梱包　6本/箱 容量　420ml/本
使い方	ナイコートSB-61を噴霧することによりパテ表面に薄いゴム皮膜を形成します。一度乾燥させた後、2～3回以上重ね塗りを行ってください。

充填補助金具

C - 7 H

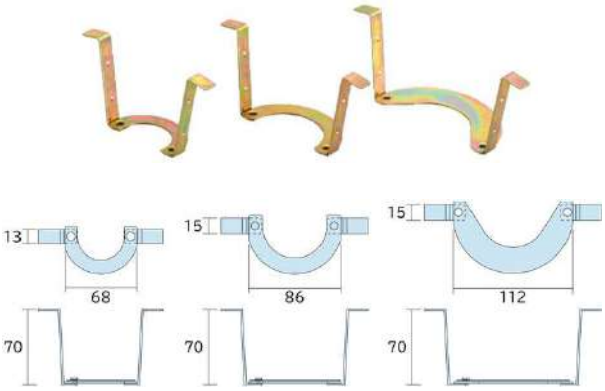
円形・可動部あり



品　番	75C-7H	100C-7H	125C-7H	150C-7H
梱　包	100個/箱	100個/箱	100個/箱	70個/箱
使用個数	1個/箱所			
適用工法	国土交通大臣認定工法 ●ALC・コンクリート壁　PS060WL-1158 ●コンクリート床　PS060FL-1160 ●ALC・コンクリート床　PS060FL-0584、0585			

C S - 7 H

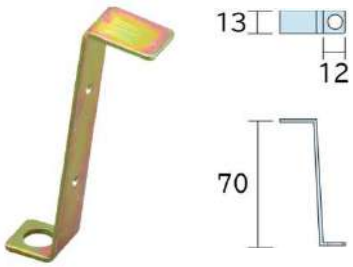
半円形



品　番	75CS-7H	100CS-7H	125CS-7H
梱　包	100個/箱	100個/箱	100個/箱
使用個数	1個/箱所		
適用工法	国土交通大臣認定工法 ●ALC・コンクリート壁　PS060WL-1158 ●コンクリート床　PS060FL-1160 ●ALC・コンクリート床　PS060FL-0584、0585		

F A - 7 H

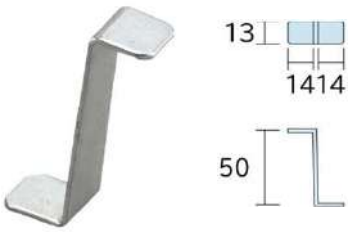
小開口用



品　番	FA-7H
梱　包	100個/箱
使用個数	2個/箱所
適用工法	国土交通大臣認定工法 ●ALC・コンクリート壁　PS060WL-1158 ●コンクリート床　PS060FL-1160 ●ALC・コンクリート床　PS060FL-0584、0585

F A - 5 H

鋼製電線管工法用



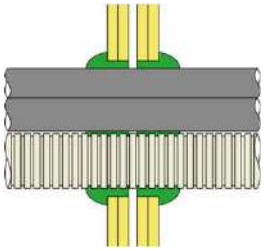
品　番	FA-5H
梱　包	100個/箱
使用個数	4個/箱所 (片側 各2個)
適用工法	国土交通大臣認定工法 ●中空壁　鋼製電線管 PS060WL-0575、0574、PS045WL-0880 ●ALC・コンクリート壁　鋼製電線管 PS060WL-0575、0574

工法一覧

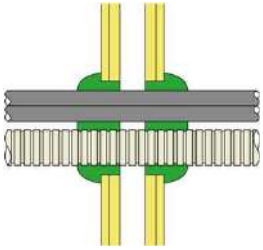
プラシールNF-12HM 12HM

国土交通大臣認定工法

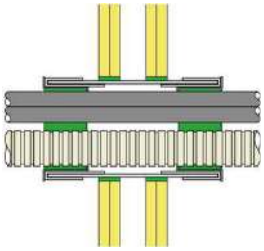
中空壁　P5～8



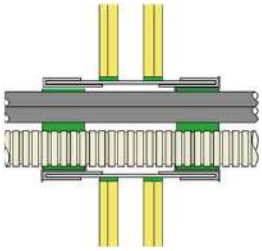
PS060WL-1161
(旧PS060WL-0575を含む)



PS045WL-0880
45分準耐火

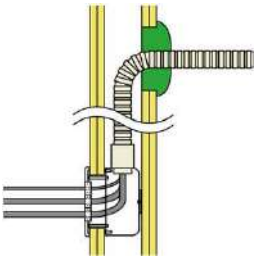


PS060WL-0575
鋼製電線管

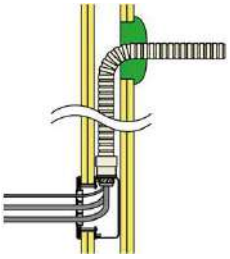


PS045WL-0880
45分準耐火 鋼製電線管

中空壁　コンセント･スイッチボックス　P9～12

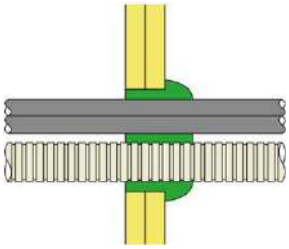


PS060WL-1159
6個用以下



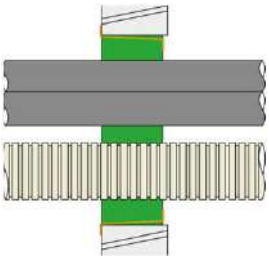
PS060WL-0869
3個用以下

片壁　P13

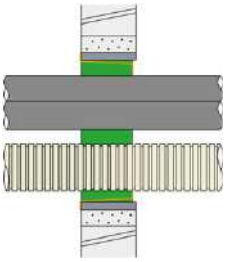


PS060WL-0898

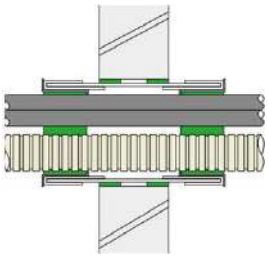
ALC･コンクリート壁　P14～16



PS060WL-1158
(旧PS060WL-0582を含む)

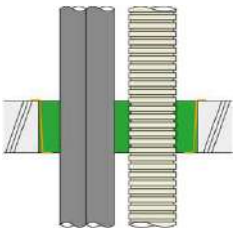


PS060WL-1158
塩ビ管スリーブ

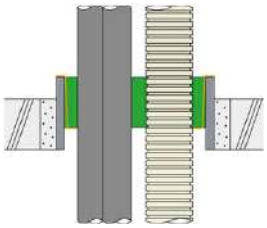


PS060WL-0575
鋼製電線管

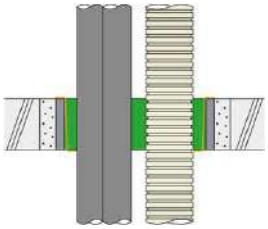
コンクリート床　P17～19



PS060FL-1160



PS060FL-1160
塩ビ管スリーブ 突き出しあり

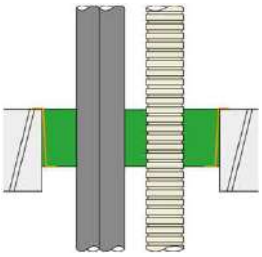


PS060FL-1160
塩ビ管スリーブ 突き出しなし

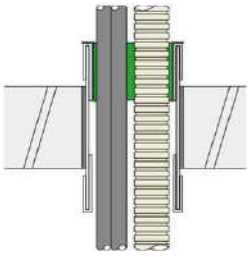
プラシールNF-12HM 12HM

国土交通大臣認定工法

ALC・コンクリート床 P20～21



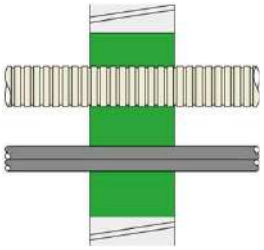
PS060FL-0585



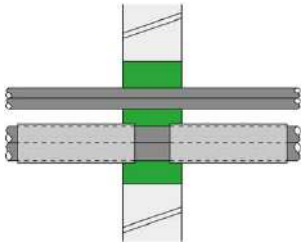
PS060FL-0585
鋼製電線管

消防設備安全センター評定工法

ALC・コンクリート壁 P22～23



KK24-013号
WS-8工法

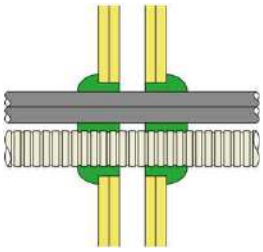


KK24-011号
WS-6工法

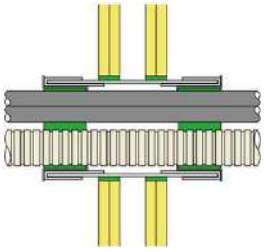
プラシールNF-11TF 11TF

国土交通大臣認定工法

中空壁 P24～25

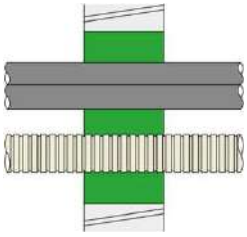


PS060WL-0574

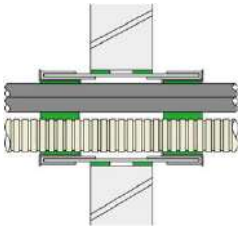


PS060WL-0574
鋼製電線管

ALC・コンクリート壁 P26～27



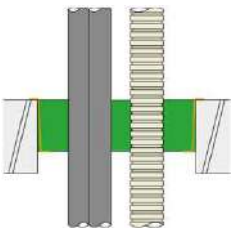
PS060WL-0583



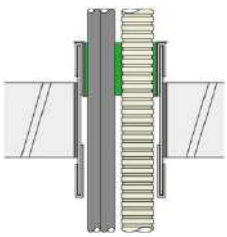
PS060WL-0574
鋼製電線管

消防設備安全センター評定工法

ALC・コンクリート床 P28～29

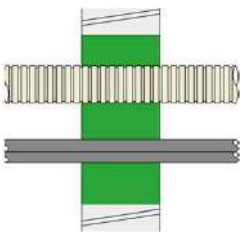


PS060FL-0584

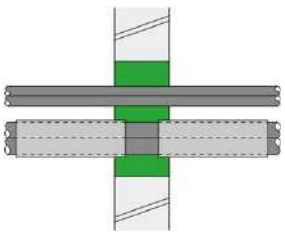


PS060FL-0584
鋼製電線管

ALC・コンクリート壁 P30～31



KK24-012号
WS-7工法



KK24-010号
WS-5工法

プラシールNF-12HM
国土交通大臣認定工法

12HM 中空壁　PS060WL-1161

丸穴　角穴

PF管・CD管の本数制限なし
占積率を62.2%まで大幅アップ(従来工法比1.5倍)
60㎜厚の押出成形セメント板にも使用可能
プラシールNF-12HMだけで施工可能
※旧PS060WL-0575工法を含む

ホームページ

■使用材料

プラシールNF-12HM

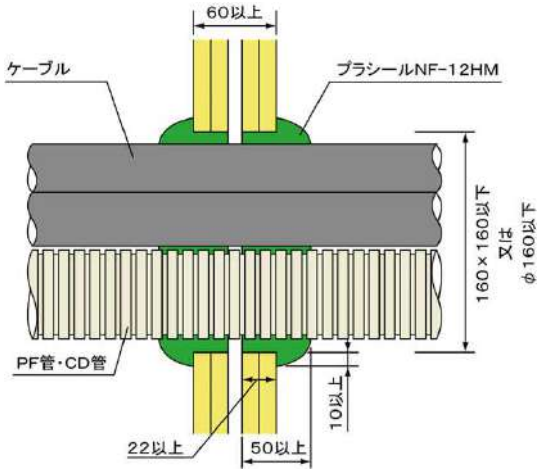


■特長

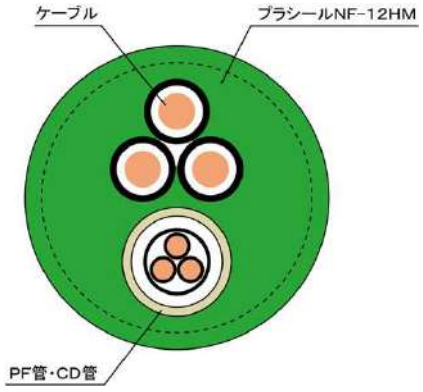
- ケーブル直配線のみ、PF管・CD管配線のみ、ケーブルとPF管・CD管の混在配線いずれにも対応。
- せっこうボード下地は軽量鉄骨(LGS)、木製のどちらにも対応。
- 強化せっこうボード(GB-F)以外に、せっこうボード(GB-R)で構成された壁にも対応。

■標準施工図

(単位：㎜)



■標準施工正面図



■主な認定条件　詳細は認定書をご確認ください。

認定番号		PS060WL-1161
貫通する壁の構造		60分準耐火構造、60分耐火構造 ALCパネル 鉄筋コンクリート造
壁厚		60㎜以上
開口部	丸穴	φ160㎜以下
	角穴	160㎜×160㎜以下
ケーブル		6600V 導体断面積325㎟以下
合成樹脂製電線管		PF-54、CD-54以下 本数制限なし
占積率		62.2%以下
充填厚		50㎜以上＋50㎜以上(壁内に奥行22㎜以上) かぶせ10㎜以上

プラシールNF-12HM
国土交通大臣認定工法

12HM 中空壁　45分準耐火　PS045WL-0880　丸穴

45分準耐火構造に対応

プラシールNF-12HMだけで施工可能

ホームページ

■使用材料

プラシールNF-12HM

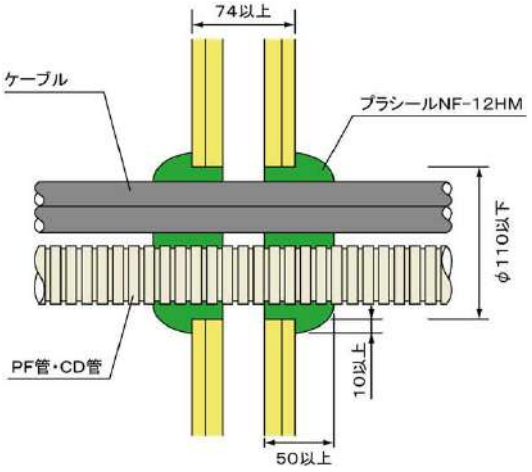


■特長

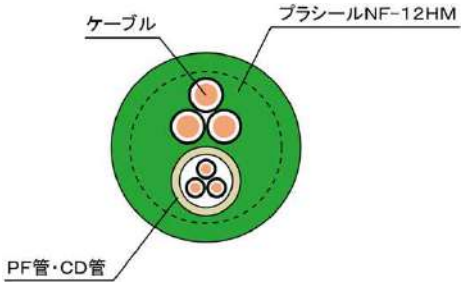
- ケーブル直配線のみ、PF管・CD管配線のみ、ケーブルとPF管・CD管の混在配線いずれにも対応。
- せっこうボード下地は軽量鉄骨(LGS)、木製のどちらにも対応。
- 強化せっこうボード(GB-F)以外に、せっこうボード(GB-R)で構成された壁にも対応。

■標準施工図

(単位：㎜)



■標準施工正面図



■主な認定条件　詳細は認定書をご確認ください。

認定番号		PS045WL-0880
貫通する壁の構造		45分準耐火構造 15㎜厚のせっこうボード1枚張りの構造および 有機系断熱材※を壁内に充填している構造は除く
壁厚		74㎜以上
開口部	丸穴	φ110㎜以下
ケーブル		600V 導体断面積100㎟以下
合成樹脂製電線管		PF-36、CD-36以下 合計2本以下(CD管は1本まで)
占積率		43.2%以下
充填厚		50㎜以上＋50㎜以上(壁内に奥行22㎜以上) かぶせ10㎜以上

※有機系断熱材…プラスチック系(ウレタン、ポリスチレンなど)、紙や木などを原料とした可燃性のもの。

プラシールNF-12HM
国土交通大臣認定工法

12HM 中空壁　鋼製電線管　PS060WL-0575　丸穴

鋼製電線管の全長は最短200㎜でOK
充填補助金具を設置し、プラシールNF-12HMを充填

ホームページ

■使用材料

プラシールNF-12HM



充填補助金具FA-5H



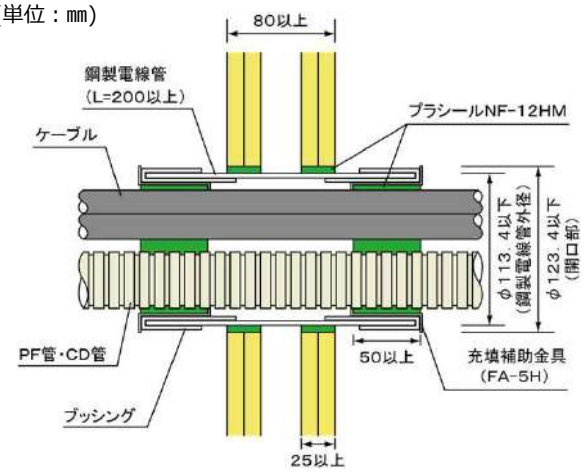
4個/箇所(片側各2個)

■特長

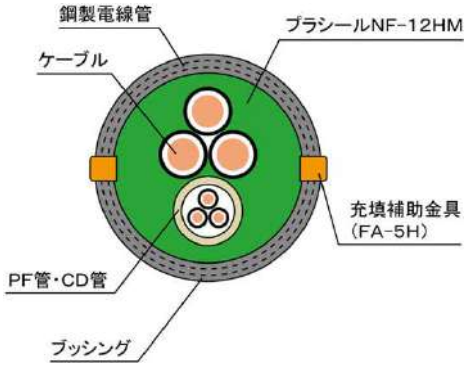
- ケーブル直配線のみ、PF管・CD管配線のみ、ケーブルとPF管・CD管の混在配線いずれにも対応。
- せっこうボード下地は軽量鉄骨(LGS)、木製のどちらにも対応。
- 強化せっこうボード(GB-F)以外に、せっこうボード(GB-R)で構成された壁にも対応。

■標準施工図

(単位：㎜)



■標準施工正面図



■主な認定条件　詳細は認定書をご確認ください。

認定番号		PS060WL-0575
貫通する壁の構造		60分準耐火構造、60分耐火構造
壁厚		80㎜以上
開口部	丸穴	φ123.4㎜以下
鋼製電線管サイズ		φ113.4㎜以下(JIS C 8305)
ケーブル		600V 導体断面積200㎟以下
合成樹脂製電線管		PF-28、CD-36以下 合計1本以下
占積率		33.4%以下 (鋼製電線管に対してのケーブル、合成樹脂製電線管の割合)
充填厚		50㎜以上＋50㎜以上

プラシールNF-12HM
国土交通大臣認定工法

12HM 中空壁　45分準耐火　鋼製電線管　PS045WL-0880　丸穴

鋼製電線管の全長は最短200㎜でOK
充填補助金具を設置し、プラシールNF-12HMを充填

ホームページ

■使用材料

プラシールNF-12HM



充填補助金具FA-5H



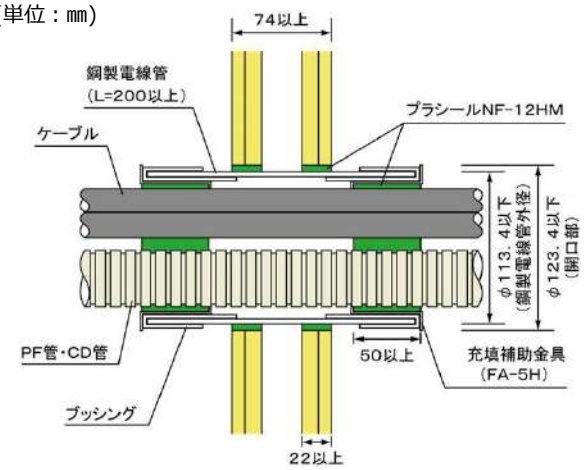
4個/箇所(片側各2個)

■特長

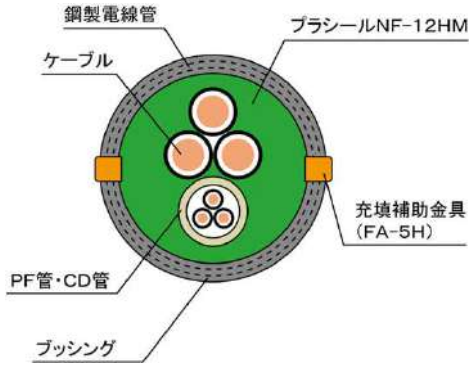
- ケーブル直配線のみ、PF管・CD管配線のみ、ケーブルとPF管・CD管の混在配線いずれにも対応。
- せっこうボード下地は軽量鉄骨(LGS)、木製のどちらにも対応。
- 強化せっこうボード(GB-F)以外に、せっこうボード(GB-R)で構成された壁にも対応。

■標準施工図

(単位：㎜)



■標準施工正面図



■主な認定条件　詳細は認定書をご確認ください。

認定番号		PS045WL-0880
貫通する壁の構造		45分準耐火構造 15㎜厚のせっこうボード1枚張りの構造および 有機系断熱材※を壁内に充填している構造は除く
壁厚		74㎜以上
開口部	丸穴	φ123.4㎜以下
鋼製電線管サイズ		φ113.4㎜以下(JIS C 8305)
ケーブル		600V 導体断面積200㎟以下
合成樹脂製電線管		PF-36以下 合計1本以下
占積率		35.8%以下 (鋼製電線管に対してのケーブル、合成樹脂製電線管の割合)
充填厚		50㎜以上＋50㎜以上

※有機系断熱材…プラスチック系(ウレタン、ポリスチレンなど)、紙や木などを原料とした可燃性のもの。

プラシールNF-12HM
国土交通大臣認定工法

12HM 中空壁　ｺﾝｾﾝﾄ・ｽｲｯﾁﾎﾞｯｸｽ6個用　PS060WL-1159

丸穴　角穴

天井裏せっこうボード貫通部の占積率規定なし
PF管、CD管の本数制限なし
天井裏せっこうボードの開口形状は丸穴、角穴に対応

ホームページ

■使用材料

プラシールNF-12HM



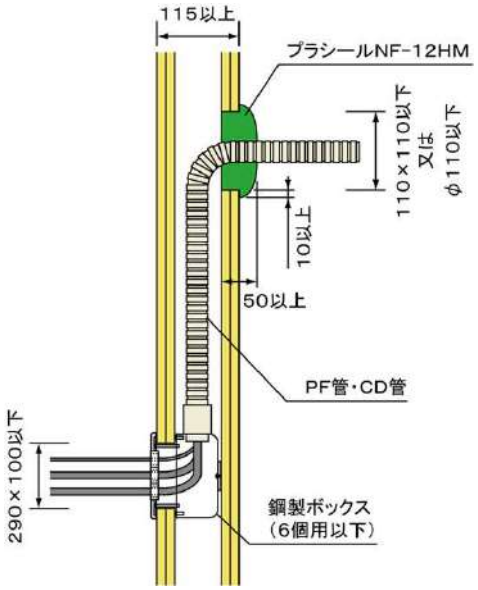
■特長

- ケーブル直配線のみ、PF管・CD管配線のみ、ケーブルとPF管・CD管の混在配線いずれにも対応。
- せっこうボード下地は軽量鉄骨(LGS)、木製のどちらにも対応。
- 強化せっこうボード(GB-F)以外に、せっこうボード(GB-R)で構成された60分準耐火構造にも対応。

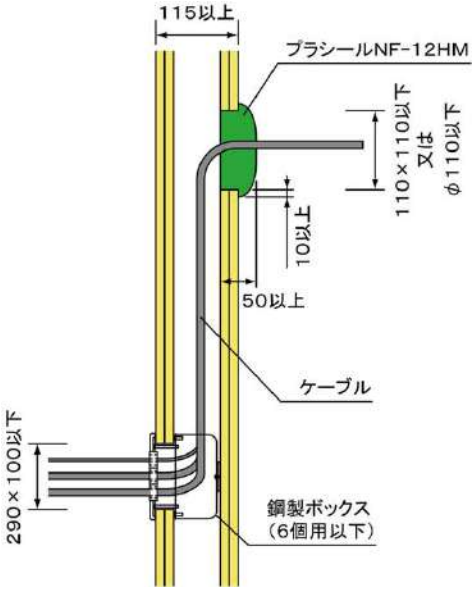
■標準施工図

(単位：mm)

合成樹脂製電線管配線

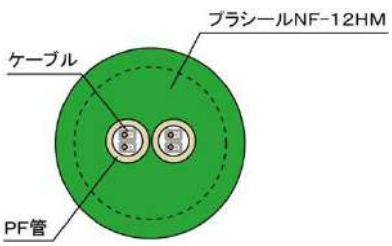


ケーブル直配線

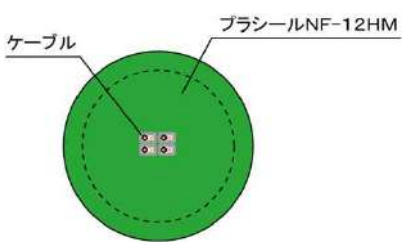


■標準施工正面図

合成樹脂製電線管配線



ケーブル直配線



■**主な認定条件**　詳細は認定書をご確認ください。

認定番号			PS060WL-1159
貫通する壁の構造			60分準耐火構造、60分耐火構造
壁厚			115㎜以上
ボックス		仕様	鋼製ボックス1～6個用(樹脂製ボックス使用不可)
		サイズ	320±4㎜×117±4㎜×54±4㎜以下
開口部	貫通部側	丸穴	φ110㎜以下
		角穴	110㎜×110㎜以下
	鋼製ボックス側		290㎜×100㎜以下(6個用以下)
ケーブル			600V　導体断面積22㎟以下
合成樹脂製電線管			PF-28、CD-28以下 本数制限なし
占積率①　天井裏の貫通部			規定なし 【開口部・貫通部の断面積】に対する【PF管・CD管・ケーブル断面積の総合計】の割合
占積率②　PF管・CD管内			規定なし 【PF管・CD管の内径断面積総合計】に対する【ケーブル断面積の総合計】の割合
占積率③　鋼製ボックス貫通孔内			31.2%以下 【鋼製ボックス貫通孔の面積】に対する【ケーブル断面積の総合計】の割合
充填厚			50㎜以上(壁内に奥行22㎜以上) かぶせ10㎜以上
鋼製ボックス部の措置			背面の貫通孔は0.05㎜以上のアルミニウムテープで閉塞

ケーブル側の開口部と鋼製ボックス側の開口部の距離が800㎜以外の場合は、当該物件の確認検査機関または
所轄の行政機関にご相談の上、施工してください。

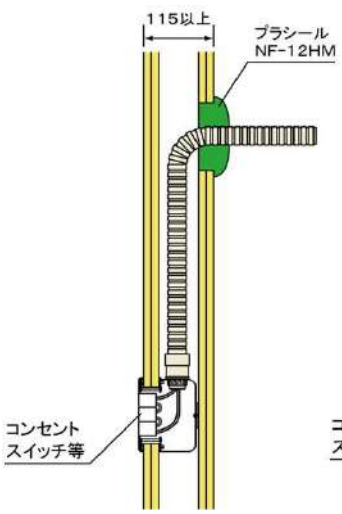
■**ご注意**

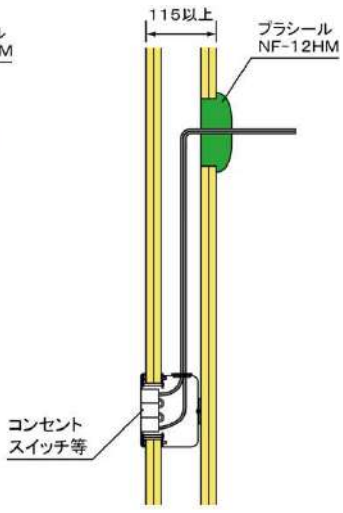
当工法は、国土交通大臣認定性能評価試験の規定上、ケーブルが壁面を貫通した状態の認定になります。

コンセントやスイッチを設置した状態へのご使用は、事前に所轄の行政機関にご相談ください。

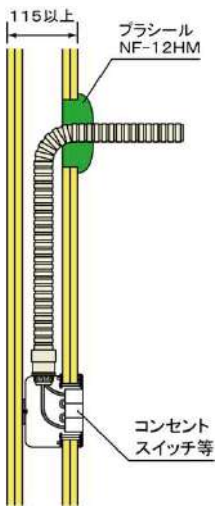
(社内試験により、下記の仕様で耐火性能上問題がないことを確認しております。)

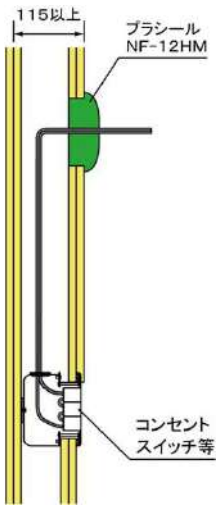
コンセント・スイッチを取り付けた状態で壁を貫通する場合
(単位：㎜)





コンセント・スイッチを取り付けた状態で壁を貫通しない場合
(単位：㎜)





プラシールNF-12HM
国土交通大臣認定工法

12HM 中空壁　ｺﾝｾﾝﾄ・ｽｲｯﾁﾎﾞｯｸｽ3個用　PS060WL-0869

丸穴　角穴

鋼製ボックス部の措置不要

天井裏せっこうボードの開口形状は丸穴、角穴に対応

プラシールNF-12HMだけで施工可能

ホームページ

■使用材料

プラシールNF-12HM



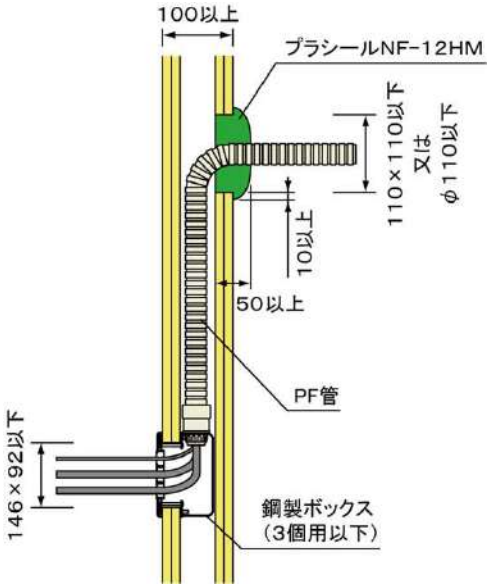
■特長

- PF管配線とケーブル直配線のどちらにも対応。
- せっこうボード下地は軽量鉄骨(LGS)に対応。
- 強化せっこうボード(GB-F)以外に、せっこうボード(GB-R)で構成された60分準耐火構造にも対応。

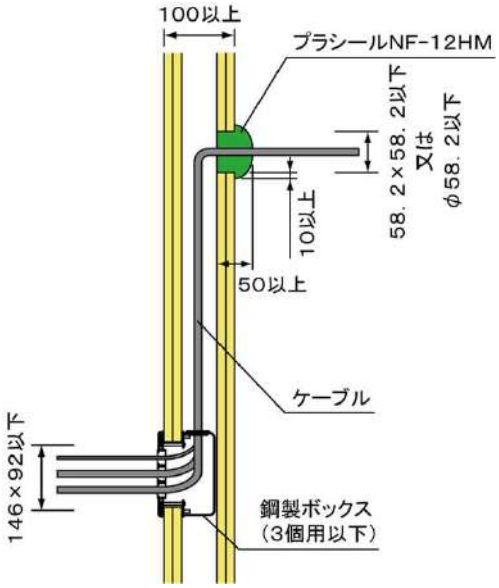
■標準施工図

(単位：mm)

合成樹脂製電線管配線

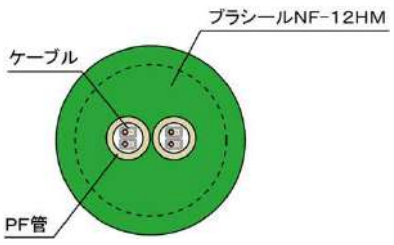


ケーブル直配線

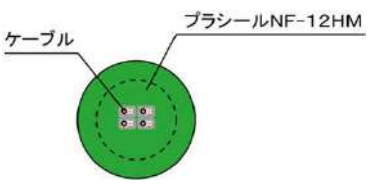


■標準施工正面図

合成樹脂製電線管配線



ケーブル直配線



■**主な認定条件**　詳細は認定書をご確認ください。

認定番号			PS060WL-0869	
配線方法			PF管配線	ケーブル直配線
貫通する壁の構造			60分準耐火構造、60分耐火構造 木製下地および有機系断熱材※を壁内充填している構造は除く	
壁厚			100㎜以上	
ボックス		仕様	鋼製ボックス1～3個用(樹脂製ボックス使用不可)	
		サイズ	182㎜×117㎜×44㎜以下	
開口部	貫通部側	丸穴	φ110㎜以下	φ58.2㎜以下
		角穴	110㎜×110㎜以下	58.2㎜×58.2㎜以下
	鋼製ボックス側		146㎜×92㎜以下(3個用以下)	
ケーブル			600V 導体断面積22㎟以下	
合成樹脂製電線管			PF-22以下 合計3本以下	不可
占積率①　天井裏の貫通部			17.0%以下 【開口部・貫通部の断面積】に対する【PF管またはケーブル断面積の総合計】の割合	
占積率②　PF管・CD管内			50.6%以下 【PF管の内径断面積の総合計】に対する 【ケーブル断面積の総合計】の割合	規定なし
占積率③　鋼製ボックス貫通孔内			33.4%以下 【鋼製ボックス貫通孔の断面積の総合計】に対する【ケーブル断面積の総合計】の割合	
充填厚			50㎜以上(かぶせ10㎜以上)	
鋼製ボックス部の措置			なし	

※有機系断熱材…プラスチック系(ウレタン、ポリスチレンなど)、紙や木などを原料とした可燃性のもの。

ケーブル側の開口部と鋼製ボックス側の開口部の距離が800㎜以外の場合は、当該物件の確認検査機関または所轄の行政機関にご相談の上、施工してください。

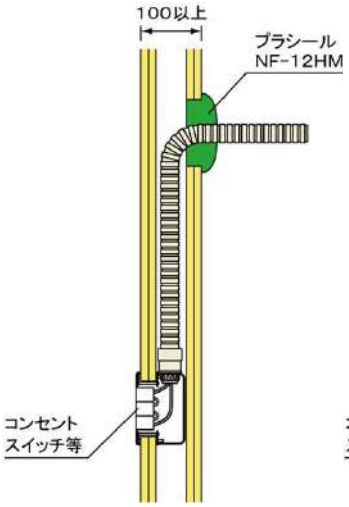
■**ご注意**

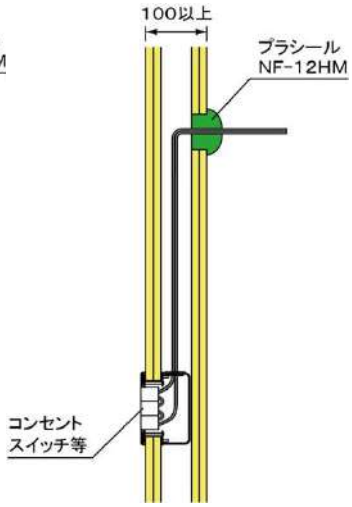
当工法は、国土交通大臣認定性能評価試験の規定上、ケーブルが壁面を貫通した状態の認定になります。

コンセントやスイッチを設置した状態へのご使用は、事前に所轄の行政機関にご相談ください。

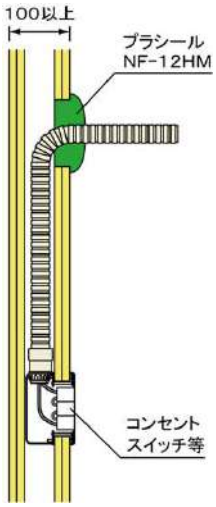
(社内試験により、下記の仕様で耐火性能上問題がないことを確認しております。)

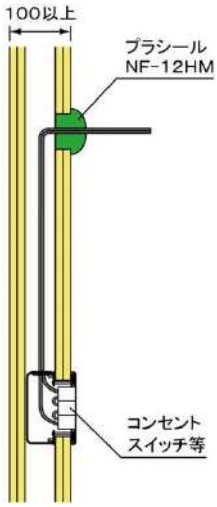
コンセント・スイッチを取り付けた状態で壁を貫通する場合
(単位：㎜)





コンセント・スイッチを取り付けた状態で壁を貫通しない場合
(単位：㎜)





プラシールNF-12HM
国土交通大臣認定工法

12HM 片壁 PS060WL-0898 丸穴

42㎜壁(21㎜厚強化せっこうボード重張60分耐火)対応
プラシールNF-12HMだけで施工可能

ホームページ

■使用材料

プラシールNF-12HM

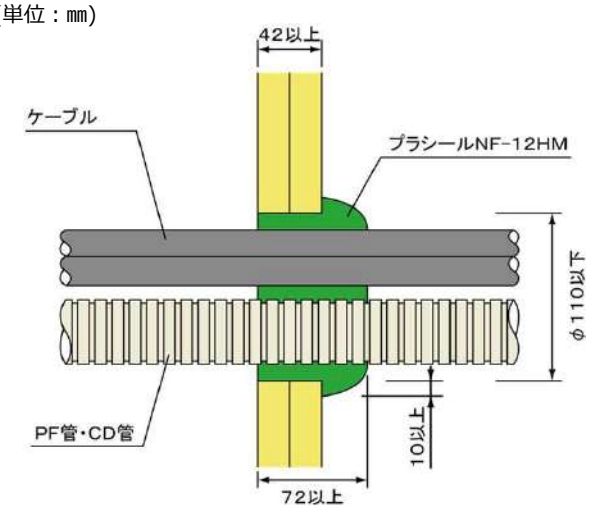


■特長

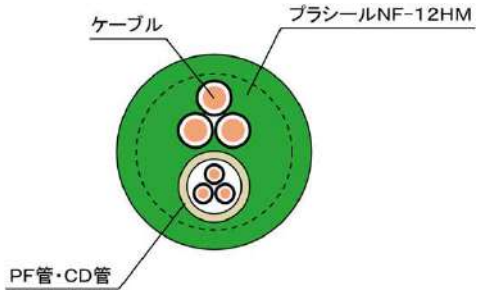
▸ケーブル直配線のみ、PF管・CD管配線のみ、ケーブルとPF管・CD管の混在配線いずれにも対応。

■標準施工図

(単位：㎜)



■標準施工正面図



■主な認定条件 詳細は認定書をご確認ください。

認定番号		PS060WL-0898
貫通する壁の構造		片面強化せっこうボード重張/軽量鉄骨下地間仕切壁 国土交通大臣認定　耐火構造 FP060NP-0007、0046、0049、0071、0185、0189、 0192、0233、0250、0258、0294、0345、0360
壁厚		42㎜以上
開口部	丸穴	φ110㎜以下
ケーブル		600V 導体断面積100㎟以下
合成樹脂製電線管		PF-36、CD-36以下 合計2本以下(CD管は1本まで)
占積率		43.2%以下
充填厚		72㎜以上かつ壁面より30㎜以上(かぶせ10㎜以上)

プラシールNF-12HM
国土交通大臣認定工法

12HM ALC・コンクリート壁　PS060WL-1158　丸穴

PF管、CD管、VE管、FEP管の貫通が可能

PF管、CD管、VE管、FEP管の本数制限なし

※旧PS060WL-0582工法を含む

ホームページ

■使用材料

プラシールNF-12HM



充填補助金具

C-7H、CS-7H、FA-7H(2個/箇所)

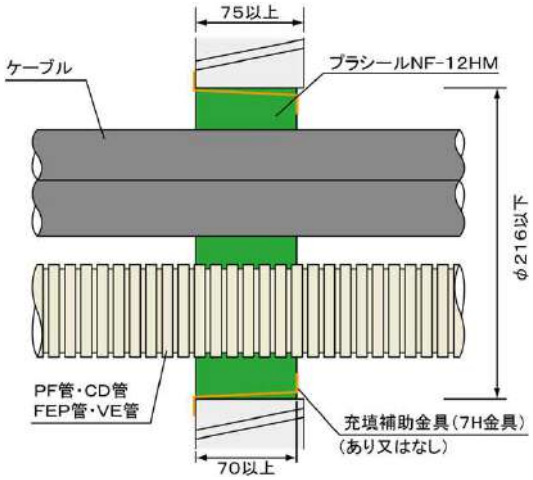


■特長

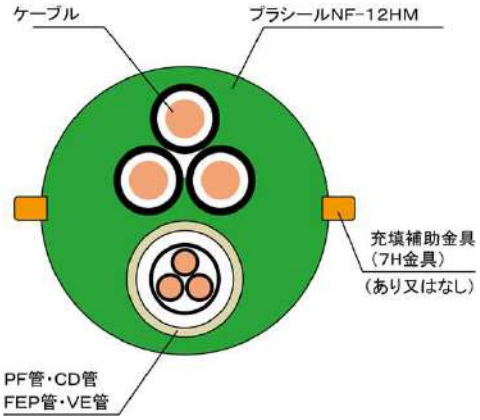
- ケーブル直配線のみ、PF管・CD管・VE管・FEP管配線のみ、ケーブルとPF管・CD管・VE管・FEP管の混在配線いずれにも対応。
- 充填補助金具が使用可能。(使用しなくても認定工法となります)

■標準施工図

(単位：mm)



■標準施工正面図



■主な認定条件　詳細は認定書をご確認ください。

認定番号		PS060WL-1158
貫通する壁の構造		ALCパネル、鉄筋コンクリート造
壁厚		75mm以上
開口部	丸穴	φ216mm以下
ケーブル		6600V　導体断面積325mm²以下
合成樹脂製電線管		PF-54、CD-54、VE54、FEP-50以下 本数制限なし
占積率		50.6%以下
充填厚		70mm以上

プラシールNF-12HM
国土交通大臣認定工法

12HM ALC・コンクリート壁　塩ビ管スリーブ　PS060WL-1158　丸穴

打ち込み塩ビ管スリーブの撤去不要
PF管、CD管、VE管、FEP管の貫通が可能
PF管、CD管、VE管、FEP管の本数制限なし

ホームページ

■使用材料

プラシールNF-12HM



充填補助金具

C-7H、CS-7H、FA-7H(2個/箇所)

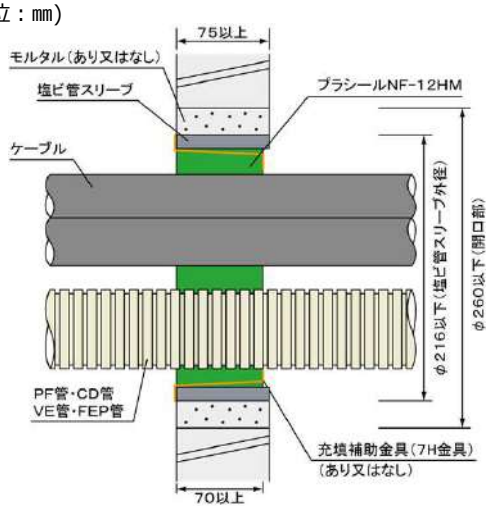


■特長

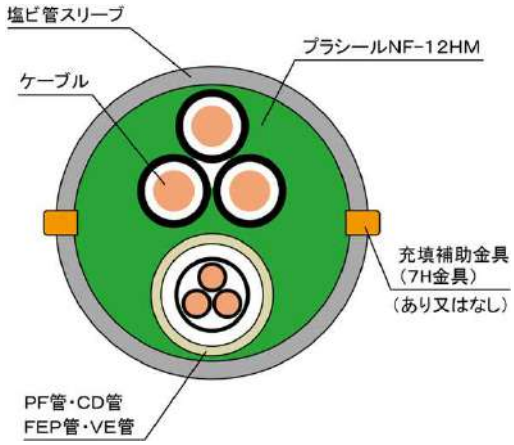
- ケーブル直配線のみ、PF管・CD管・VE管・FEP管配線のみ、
  ケーブルとPF管・CD管・VE管・FEP管の混在配線いずれにも対応。
- 充填補助金具が使用可能。(使用しなくても認定工法となります)

■標準施工図

(単位：mm)



■標準施工正面図



■主な認定条件　詳細は認定書をご確認ください。

認定番号		PS060WL-1158
貫通する壁の構造		ALCパネル、鉄筋コンクリート造
壁厚		75mm以上
開口部	丸穴	φ260mm以下(塩ビ管スリーブを後付け施工する場合)
スリーブ	外径	φ216mm以下(呼び径200以下)
	肉厚	11.0mm以下
	長さ	75mm以上
	規格	JIS C 8430、JIS K 6741、JIS K 6742、JIS K 6776 (VE管、VP管、VU管等)
ケーブル		6600V　導体断面積325mm²以下
合成樹脂製電線管		PF-54、CD-54、VE54、FEP-50以下 本数制限なし
占積率		50.6%以下 (塩ビ管スリーブ外径に対してのケーブル、合成樹脂製電線管の割合)
充填厚		70mm以上

プラシールNF-12HM
国土交通大臣認定工法

12HM ALC・コンクリート壁　鋼製電線管　PS060WL-0575　丸穴

鋼製電線管の全長は最短200㎜でOK

ホームページ

■使用材料

プラシールNF-12HM



充填補助金具FA-5H



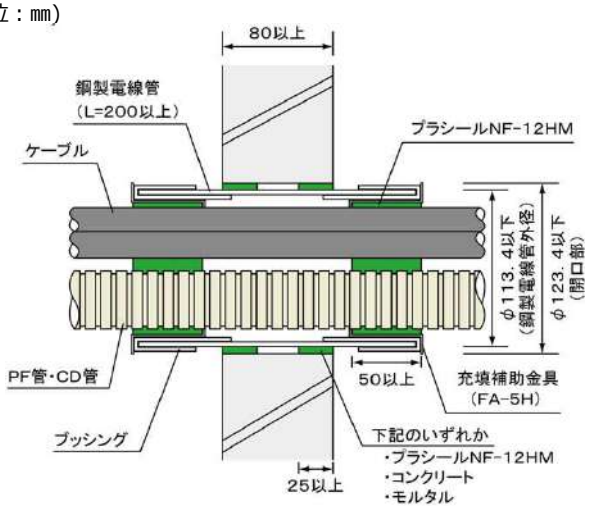
4個/箇所(片側各2個)

■特長

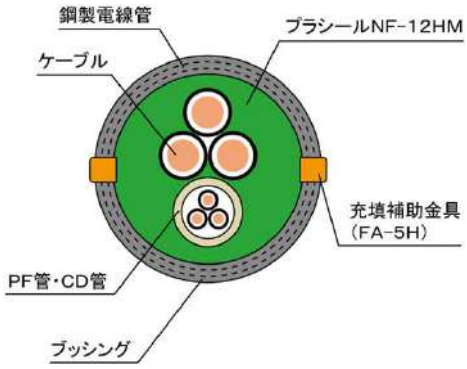
- 充填補助金具を設置し、プラシールNF-12HMを充填。
- ケーブル直配線のみ、PF管・CD管配線のみ、ケーブルとPF管・CD管の混在配線いずれにも対応。

■標準施工図

(単位：㎜)



■標準施工正面図



■主な認定条件　詳細は認定書をご確認ください。

認定番号		PS060WL-0575
貫通する壁の構造		ALCパネル、鉄筋コンクリート造
壁厚		80㎜以上
開口部	丸穴	φ123.4㎜以下
鋼製電線管サイズ		φ113.4㎜以下(JIS C 8305)
ケーブル		600V 導体断面積200㎟以下
合成樹脂製電線管		PF-28、CD-36以下 合計1本以下
占積率		33.4%以下 (鋼製電線管に対してのケーブル、合成樹脂製電線管の割合)
充填厚		50㎜以上＋50㎜以上

プラシールNF-12HM
国土交通大臣認定工法

12HM コンクリート床　PS060FL-1160　丸穴

床厚70㎜以上の鉄筋コンクリート造に対応
PF管、CD管、VE管、FEP管の貫通が可能
PF管、CD管、VE管、FEP管の本数制限なし

ホームページ

■使用材料

プラシールNF-12HM



充填補助金具
C-7H、CS-7H、FA-7H(2個/箇所)

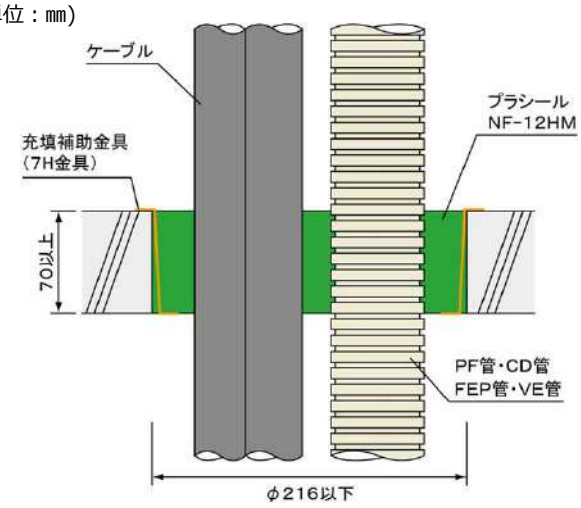


■特長

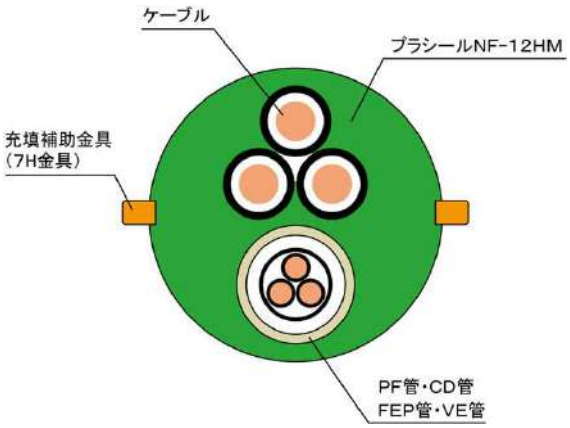
- 充填補助金具を設置し、プラシールNF-12HMを充填。
- ケーブル直配線のみ、PF管・CD管・VE管・FEP管配線のみ、
  ケーブルとPF管・CD管・VE管・FEP管の混在配線いずれにも対応。

■標準施工図

(単位：㎜)



■標準施工正面図



■主な認定条件　詳細は認定書をご確認ください。

認定番号		PS060FL-1160
貫通する床の構造		鉄筋コンクリート造
床厚		70㎜以上
開口部	丸穴	φ216㎜以下
ケーブル		6600V　導体断面積325㎟以下
合成樹脂製電線管		PF-54、CD-54、VE54、FEP-50以下 本数制限なし
占積率		50.6%以下
充填厚		70㎜以上

プラシールNF-12HM
国土交通大臣認定工法

12HM コンクリート床　塩ビ管スリーブ突き出しあり　PS060FL-1160 丸穴

打ち込み塩ビ管スリーブの撤去不要
床厚70㎜以上の鉄筋コンクリート造に対応
PF管、CD管、VE管、FEP管の貫通が可能
PF管、CD管、VE管、FEP管の本数制限なし

ホームページ

■使用材料

プラシールNF-12HM



充填補助金具

C-7H、CS-7H、FA-7H(2個/箇所)

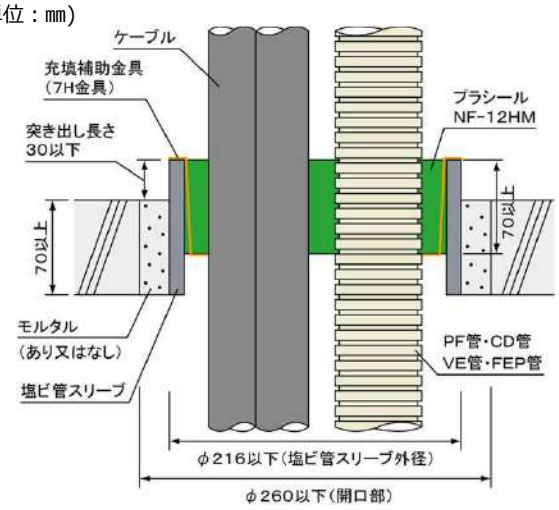


■特長

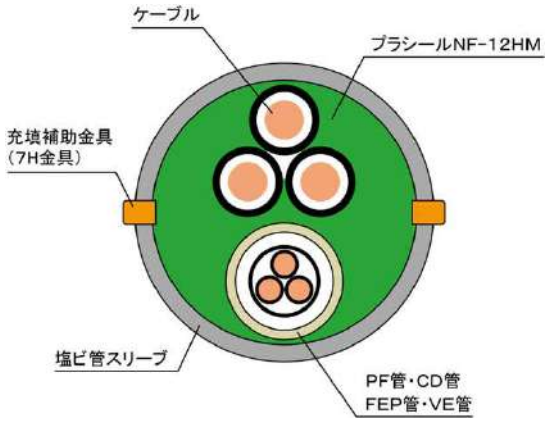
- 充填補助金具を設置し、プラシールNF-12HMを充填。
- ケーブル直配線のみ、PF管・CD管・VE管・FEP管配線のみ、
  ケーブルとPF管・CD管・VE管・FEP管の混在配線いずれにも対応。

■標準施工図

(単位：㎜)



■標準施工正面図



■主な認定条件　詳細は認定書をご確認ください。

認定番号		PS060FL-1160
貫通する床の構造		鉄筋コンクリート造
床厚		70㎜以上
開口部	丸穴	φ260㎜以下(塩ビ管スリーブを後付け施工する場合)
スリーブ	外径	φ216㎜以下(呼び径200以下)
	肉厚	11.0㎜以下
	長さ	70㎜以上(床面突き出し寸法は30㎜以下)
	規格	JIS C 8430、JIS K 6741、JIS K 6742、JIS K 6776 (VE管、VP管、VU管等)
ケーブル		6600V　導体断面積325㎟以下
合成樹脂製電線管		PF-54、CD-54、VE54、FEP-50以下 本数制限なし
占積率		50.6%以下 (塩ビ管スリーブ外径に対してのケーブル、合成樹脂製電線管の割合)
充填厚		70㎜以上

プラシールNF-12HM
国土交通大臣認定工法

12HM コンクリート床　塩ビ管スリーブ突き出しなし　PS060FL-1160 丸穴

打ち込み塩ビ管スリーブの撤去不要
床厚70㎜以上の鉄筋コンクリート造に対応
PF管、CD管、VE管、FEP管の貫通が可能
PF管、CD管、VE管、FEP管の本数制限なし

ホームページ

■使用材料

プラシールNF-12HM



充填補助金具

C-7H、CS-7H、FA-7H(2個/箇所)

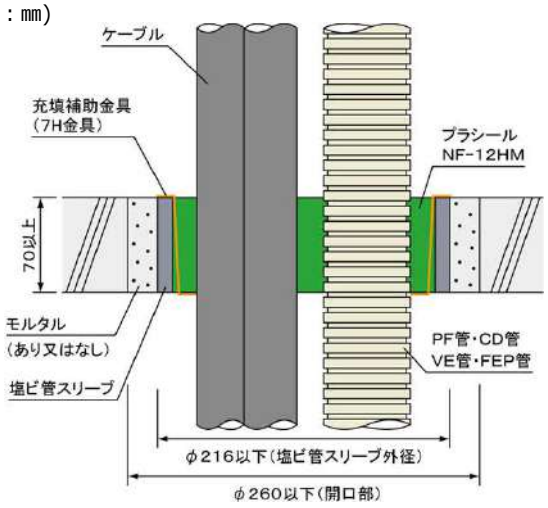


■特長

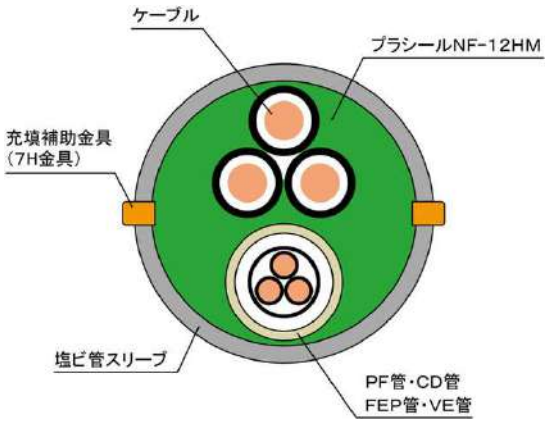
- 充填補助金具を設置し、プラシールNF-12HMを充填。
- ケーブル直配線のみ、PF管・CD管・VE管・FEP管配線のみ、
  ケーブルとPF管・CD管・VE管・FEP管の混在配線いずれにも対応。

■標準施工図

(単位：㎜)



■標準施工正面図



■主な認定条件　詳細は認定書をご確認ください。

認定番号		PS060FL-1160
貫通する床の構造		鉄筋コンクリート造
床厚		70㎜以上
開口部	丸穴	φ260㎜以下(塩ビ管スリーブを後付け施工する場合)
スリーブ	外径	φ216㎜以下(呼び径200以下)
	肉厚	11.0㎜以下
	長さ	70㎜以上
	規格	JIS C 8430、JIS K 6741、JIS K 6742、JIS K 6776 (VE管、VP管、VU管等)
ケーブル		6600V　導体断面積325㎟以下
合成樹脂製電線管		PF-54、CD-54、VE54、FEP-50以下 本数制限なし
占積率		50.6%以下 (塩ビ管スリーブ外径に対してのケーブル、合成樹脂製電線管の割合)
充填厚		70㎜以上

プラシールNF-12HM
国土交通大臣認定工法

12HM ALC・コンクリート床　PS060FL-0585　丸穴

床厚100㎜以上のALCパネル床にも対応

ホームページ

■使用材料

プラシールNF-12HM



充填補助金具

C-7H、CS-7H、FA-7H(2個/箇所)

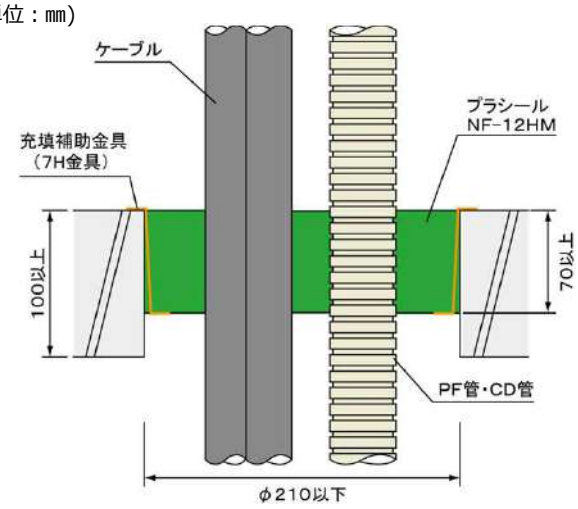


■特長

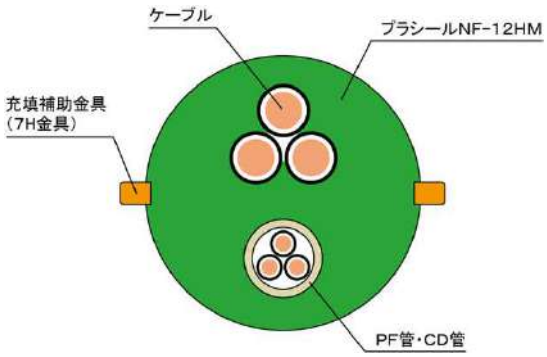
- 充填補助金具を設置し、プラシールNF-12HMを充填。
- ケーブル直配線のみ、PF管・CD管配線のみ、ケーブルとPF管・CD管の混在配線いずれにも対応。

■標準施工図

(単位：㎜)



■標準施工正面図



■主な認定条件　詳細は認定書をご確認ください。

認定番号		PS060FL-0585
貫通する床の構造		ALCパネル、鉄筋コンクリート造
床厚		100㎜以上
開口部	丸穴	φ210㎜以下
ケーブル		600V 導体断面積325㎟以下
合成樹脂製電線管		PF-36、CD-42以下 合計4本以下
占積率		42.6%以下
充填厚		70㎜以上

プラシールNF-12HM
国土交通大臣認定工法

12HM ALC・コンクリート床　鋼製電線管　PS060FL-0585　丸穴

床上だけの片側施工
鋼製電線管の全長は最短200㎜でOK
床厚100㎜以上のALCパネル床にも対応

ホームページ

■使用材料

プラシールNF-12HM



充填補助金具

C-7H、CS-7H、FA-7H(2個/箇所)

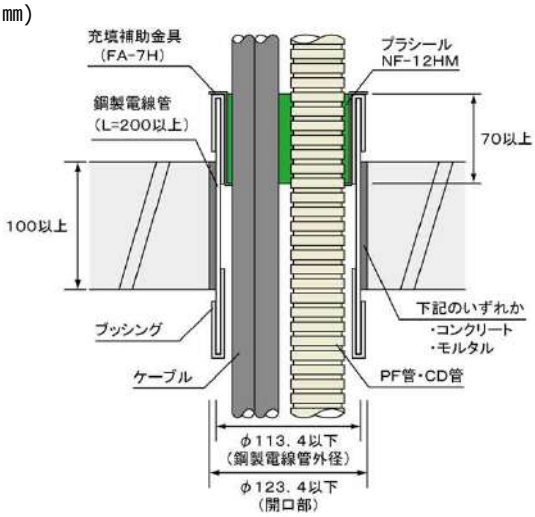


■特長

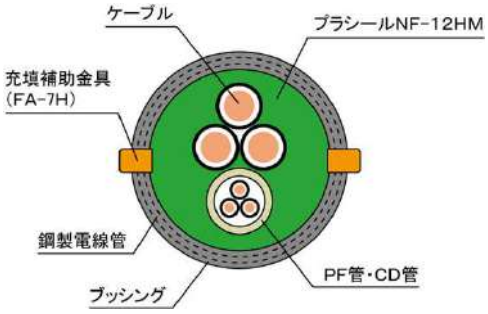
- 充填補助金具を設置し、プラシールNF-12HMを充填。
- ケーブル直配線のみ、PF管・CD管配線のみ、ケーブルとPF管・CD管の混在配線いずれにも対応。

■標準施工図

(単位：㎜)



■標準施工正面図



■主な認定条件　詳細は認定書をご確認ください。

認定番号		PS060FL-0585
貫通する床の構造		ALCパネル、鉄筋コンクリート造
床厚		100㎜以上
開口部	丸穴	φ150㎜以下
鋼製電線管サイズ		φ113.4㎜以下(JIS C 8305)
ケーブル		600V 導体断面積200㎟以下
合成樹脂製電線管		PF-28、CD-36以下 合計1本以下
占積率		33.4%以下 (鋼製電線管に対してのケーブル、合成樹脂製電線管の割合)
充填厚		70㎜以上

プラシールNF-12HM
一般財団法人日本消防設備安全センター評定工法

12HM ALC・コンクリート壁　KK24-013号　WS-8工法　丸穴

住戸内への引き込み線貫通箇所(共住区画)に使用
プラシールNF-12HMだけで施工可能

ホームページ

■使用材料

プラシールNF-12HM

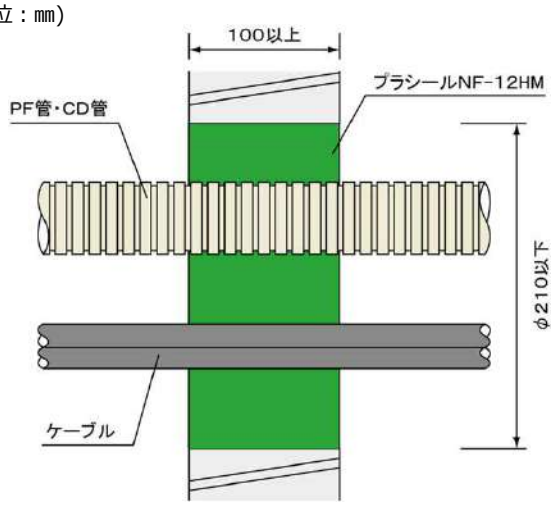


■特長

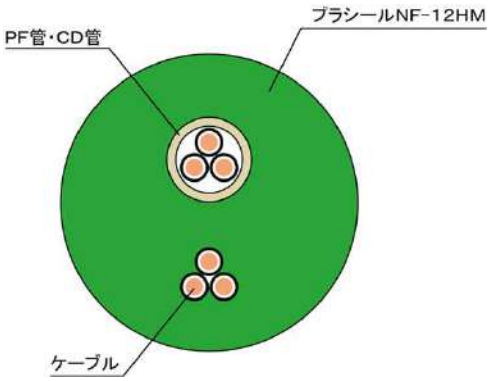
▸ケーブル直配線のみ、PF管・CD管配線のみ、ケーブルとPF管・CD管の混在配線いずれにも対応。

■標準施工図

(単位：㎜)



■標準施工正面図



■主な評定条件　詳細は評定書をご確認ください。

評定番号		KK24-013号　WS-8工法
貫通する壁の構造		ALCパネル、鉄筋コンクリート造
壁厚		100㎜以上
開口部	丸穴	φ210㎜以下
ケーブル		600V 導体断面積60㎟以下
合成樹脂製電線管		PF-36、CD-42以下 合計4本以下
占積率		28.2%以下
充填厚		100㎜以上

※貫通物の種類については、P32をご覧ください。

プラシールNF-12HM
一般財団法人日本消防設備安全センター評定工法

12HM ALC・コンクリート壁　KK24-011号　WS-6工法　丸穴

電気室等の幹線貫通箇所(共住区画)に使用

ホームページ

■使用材料

プラシールNF-12HM



プラシールNF-18(S)

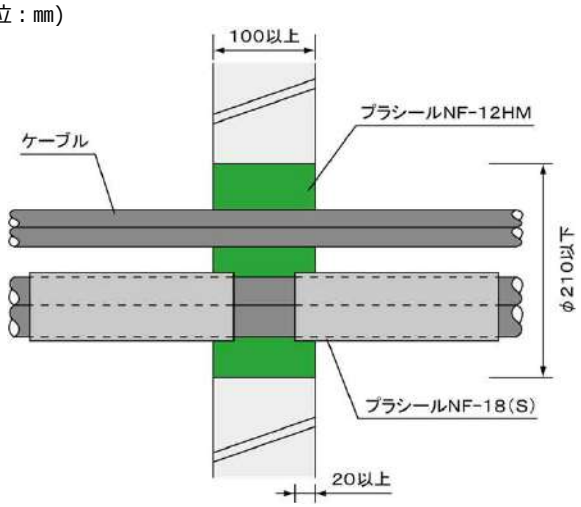


■特長

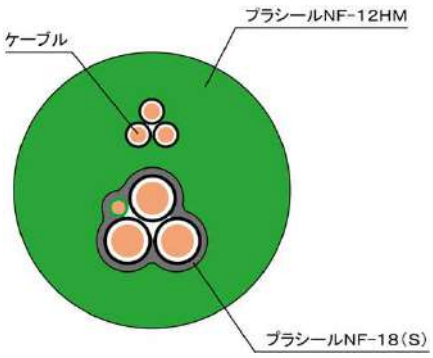
- CV、CVTにプラシールNF-18(S)で被覆※しプラシールNF-12HMを充填。

■標準施工図

(単位：㎜)



■標準施工正面図



■主な評定条件　詳細は評定書をご確認ください。

評定番号		KK24-011号　WS-6工法
貫通する壁の構造		ALCパネル、鉄筋コンクリート造
壁厚		100㎜以上
開口部	丸穴	φ210㎜以下
ケーブル		600V 導体断面積250㎟以下
合成樹脂製電線管		不可
占積率		25.3%以下
充填厚		100㎜以上

※CV、CVTにはプラシールNF-18(S)による被覆が必要です。ただし100㎟以下の場合、各1条のみは被覆が不要です。

※貫通物の種類については、P32をご覧ください。

プラシールNF-11TF
国土交通大臣認定工法

11TF 中空壁　PS060WL-0574　丸穴

プラシールNF-11TFだけで施工可能

ホームページ

■使用材料

プラシールNF-11TF

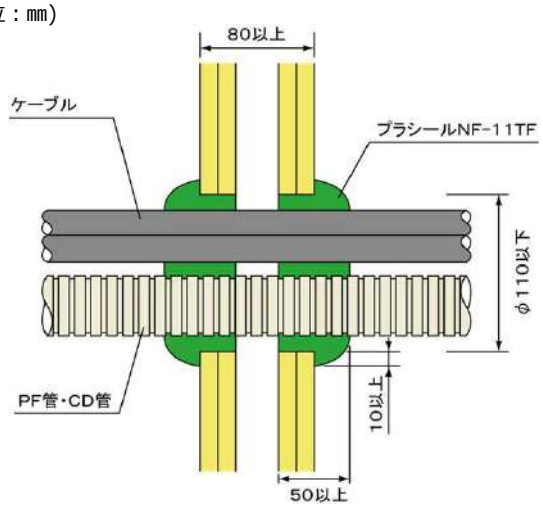


■特長

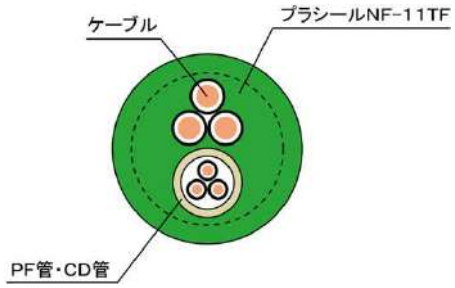
- ケーブル直配線のみ、PF管・CD管配線のみ、ケーブルとPF管・CD管の混在配線いずれにも対応。
- せっこうボード下地は軽量鉄骨(LGS)、木製のどちらにも対応。
- 強化せっこうボード(GB-F)以外に、せっこうボード(GB-R)で構成された壁にも対応。

■標準施工図

(単位：mm)



■標準施工正面図



■主な認定条件　詳細は認定書をご確認ください

認定番号		PS060WL-0574
貫通する壁の構造		60分準耐火構造、60分耐火構造
壁厚		80mm以上
開口部	丸穴	φ110mm以下
ケーブル		600V 導体断面積100mm²以下
合成樹脂製電線管		PF-28、CD-36以下 合計2本以下
占積率		40.6%以下
充填厚		50mm以上＋50mm以上(かぶせ10mm以上)

プラシールNF-11TF
国土交通大臣認定工法

11TF 中空壁　鋼製電線管　PS060WL-0574　丸穴

鋼製電線管の全長は最短200㎜でOK
充填補助金具を設置し、プラシールNF-11TFを充填

ホームページ

■使用材料

プラシールNF-11TF



充填補助金具FA-5H



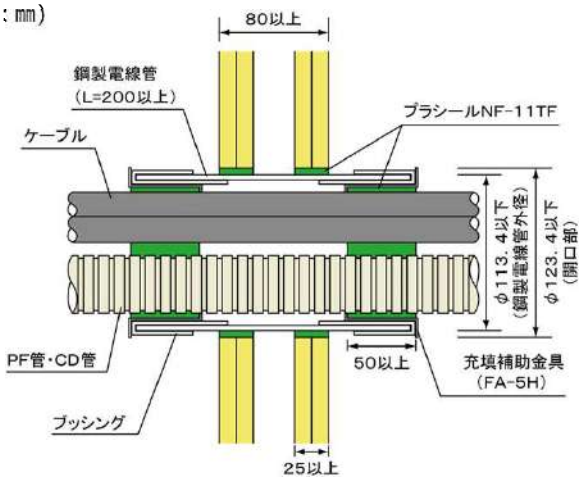
4個/箇所(片側各2個)

■特長

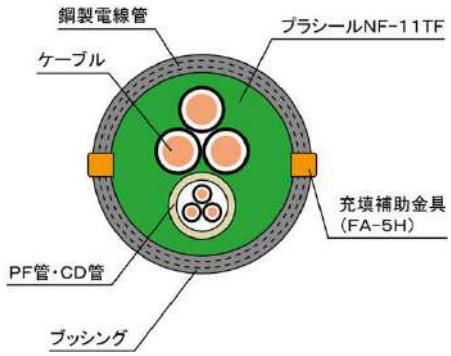
- ケーブル直配線のみ、PF管・CD管配線のみ、ケーブルとPF管・CD管の混在配線いずれにも対応。
- せっこうボード下地は軽量鉄骨(LGS)、木製のどちらにも対応。
- 強化せっこうボード(GB-F)以外に、せっこうボード(GB-R)で構成された壁にも対応。

■標準施工図

(単位：㎜)



■標準施工正面図



■主な認定条件　詳細は認定書をご確認ください。

認定番号		PS060WL-0574
貫通する壁の構造		60分準耐火構造、60分耐火構造
壁厚		80㎜以上
開口部	丸穴	φ123.4㎜以下
鋼製電線管サイズ		φ113.4㎜以下(JIS C 8305)
ケーブル		600V 導体断面積200㎟以下
合成樹脂製電線管		PF-28、CD-36以下 合計1本以下
占積率		33.4%以下 (鋼製電線管に対してのケーブル、合成樹脂製電線管の割合)
充填厚		50㎜以上＋50㎜以上

プラシールNF-11TF
国土交通大臣認定工法

11TF ALC・コンクリート壁　PS060WL-0583　丸穴

プラシールNF-11TFだけで施工可能

ホームページ

■使用材料

プラシールNF-11TF

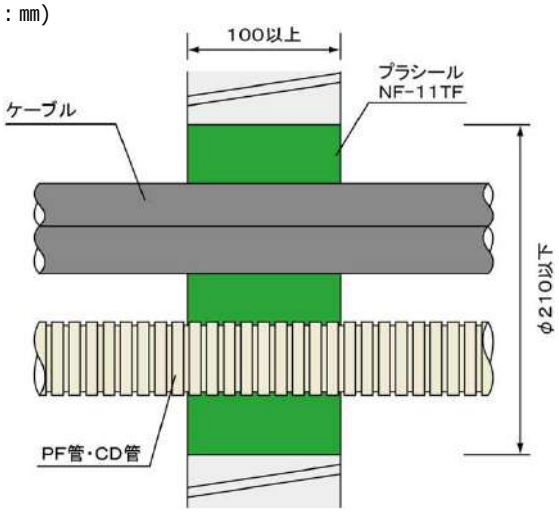


■特長

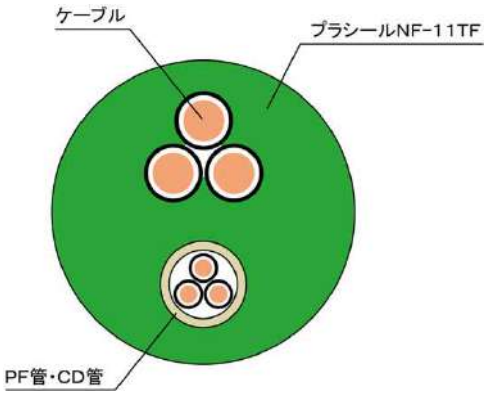
▸ケーブル直配線のみ、PF管・CD管配線のみ、ケーブルとPF管・CD管の混在配線いずれにも対応。

■標準施工図

(単位：mm)



■標準施工正面図



■主な認定条件　詳細は認定書をご確認ください。

認定番号		PS060WL-0583
貫通する壁の構造		ALCパネル、鉄筋コンクリート造
壁厚		100㎜以上
開口部	丸穴	φ210㎜以下
ケーブル		600V 導体断面積325㎟以下
合成樹脂製電線管		PF-36、CD-42以下 合計4本以下
占積率		42.6%以下
充填厚		100㎜以上

プラシールNF-11TF
国土交通大臣認定工法

11TF ALC・コンクリート壁　鋼製電線管　PS060WL-0574　丸穴

鋼製電線管の全長は最短200㎜でOK

ホームページ

■使用材料

プラシールNF-11TF



充填補助金具FA-5H



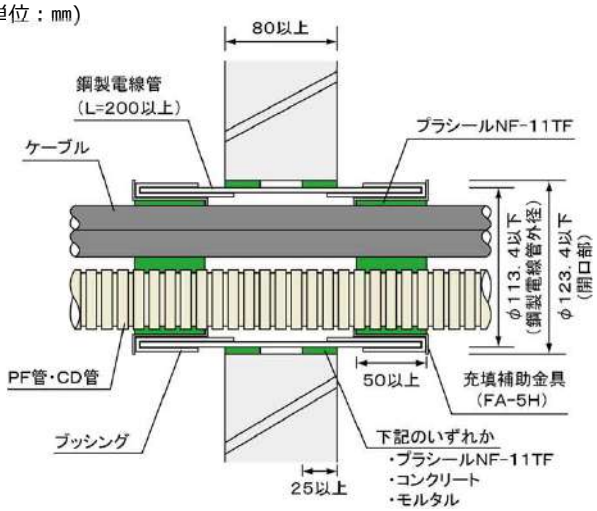
4個/箇所(片側各2個)

■特長

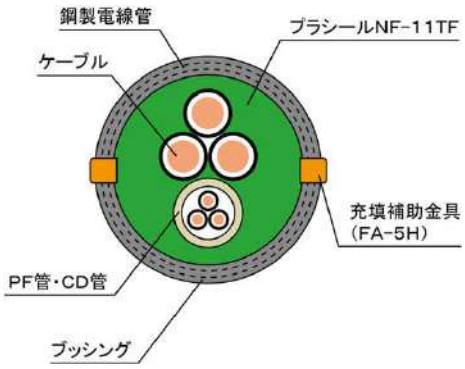
- 充填補助金具を設置し、プラシールNF-11TFを充填。
- ケーブル直配線のみ、PF管・CD管配線のみ、ケーブルとPF管・CD管の混在配線いずれにも対応。

■標準施工図

(単位：㎜)



■標準施工正面図



■主な認定条件　詳細は認定書をご確認ください

認定番号		PS060WL-0574
貫通する壁の構造		ALCパネル、鉄筋コンクリート造
壁厚		80㎜以上
開口部	丸穴	φ123.4㎜以下
鋼製電線管サイズ		φ113.4㎜以下(JIS C 8305)
ケーブル		600V 導体断面積200㎟以下
合成樹脂製電線管		PF-28、CD-36以下 合計1本以下
占積率		33.4%以下 (鋼製電線管に対してのケーブル、合成樹脂製電線管の割合)
充填厚		50㎜以上＋50㎜以上

プラシールNF-11TF
国土交通大臣認定工法

11TF ALC・コンクリート床　PS060FL-0584　丸穴

床厚100㎜以上のALCパネル床にも対応

ホームページ

■使用材料

プラシールNF-11TF



充填補助金具

C-7H、CS-7H、FA-7H(2個/箇所)

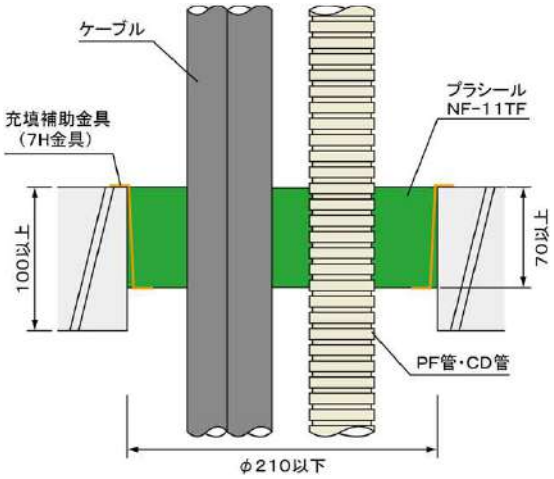


■特長

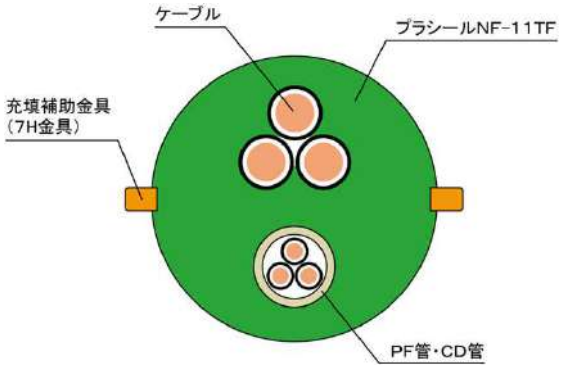
- 充填補助金具を設置し、プラシールNF-11TFを充填。
- ケーブル直配線のみ、PF管・CD管配線のみ、ケーブルとPF管・CD管の混在配線いずれにも対応。

■標準施工図

(単位：㎜)



■標準施工正面図



■主な認定条件　詳細は認定書をご確認ください

認定番号		PS060FL-0584
貫通する床の構造		ALCパネル、鉄筋コンクリート造
床厚		100㎜以上
開口部	丸穴	φ210㎜以下
ケーブル		600V 導体断面積325㎟以下
合成樹脂製電線管		PF-36、CD-42以下 合計4本以下
占積率		42.6%以下
充填厚		70㎜以上

プラシールNF-11TF
国土交通大臣認定工法

11TF ALC・コンクリート床　鋼製電線管　PS060FL-0584　丸穴

床上だけの片側施工
鋼製電線管の全長は最短200㎜でOK
床厚100㎜以上のALCパネル床にも対応

ホームページ

■使用材料

プラシールNF-11TF



充填補助金具

C-7H、CS-7H、FA-7H(2個/箇所)

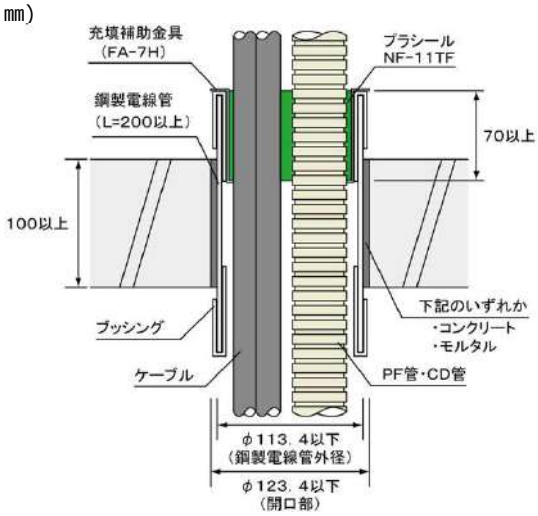


■特長

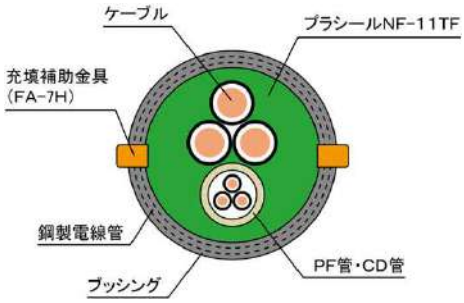
- 充填補助金具を設置し、プラシールNF-11TFを充填。
- ケーブル直配線のみ、PF管・CD管配線のみ、ケーブルとPF管・CD管の混在配線いずれにも対応。

■標準施工図

(単位：㎜)



■標準施工正面図



■主な認定条件　詳細は認定書をご確認ください。

認定番号		PS060FL-0584
貫通する床の構造		ALCパネル、鉄筋コンクリート造
床厚		100㎜以上
開口部	丸穴	φ150㎜以下
鋼製電線管サイズ		φ113.4㎜以下(JIS C 8305)
ケーブル		600V 導体断面積200㎟以下
合成樹脂製電線管		PF-28、CD-36以下 合計1本以下
占積率		33.4%以下 (鋼製電線管に対してのケーブル、合成樹脂製電線管の割合)
充填厚		70㎜以上

プラシールNF-11TF
一般財団法人日本消防設備安全センター評定工法

11TF ALC・コンクリート壁　KK24-012号　WS-7工法　丸穴

住戸内への引き込み線貫通箇所(共住区画)に使用
プラシールNF-11TFだけで施工可能

ホームページ

■使用材料

プラシールNF-11TF

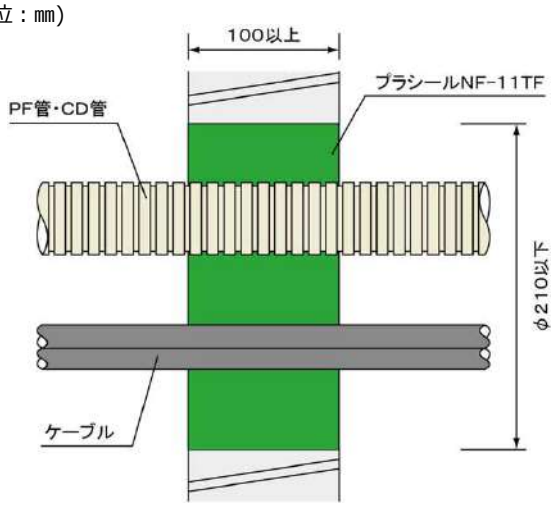


■特長

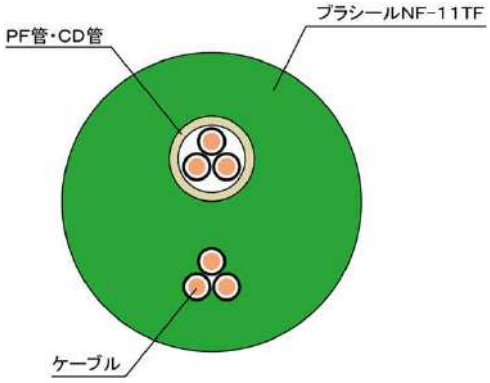
▸ケーブル直配線のみ、PF管・CD管配線のみ、ケーブルとPF管・CD管の混在配線いずれにも対応。

■標準施工図

(単位：㎜)



■標準施工正面図



■主な評定条件　詳細は評定書をご確認ください。

評定番号		KK24-012号　WS-7工法
貫通する壁の構造		ALCパネル、鉄筋コンクリート造
壁厚		100㎜以上
開口部	丸穴	φ210㎜以下
ケーブル		600V 導体断面積60㎟以下
合成樹脂製電線管		PF-36、CD-42以下 合計4本以下
占積率		28.2%以下
充填厚		100㎜以上

※貫通物の種類については、P32をご覧ください。

プラシールNF-11TF
一般財団法人日本消防設備安全センター評定工法

11TF ALC・コンクリート壁　KK24-010号　WS-5工法　丸穴

電気室等の幹線貫通箇所(共住区画)に使用

ホームページ

■使用材料

プラシールNF-11TF



プラシールNF-18(S)

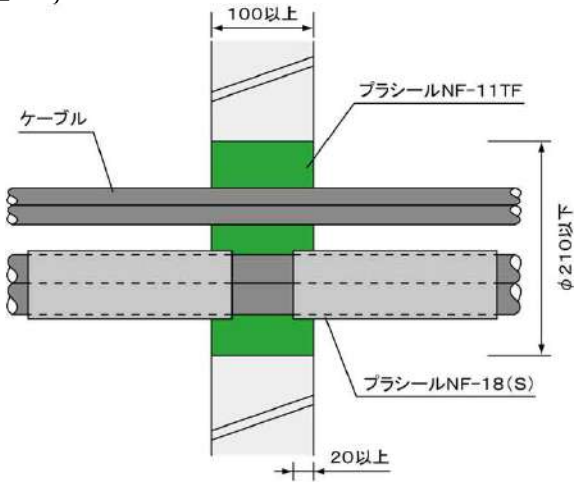


■特長

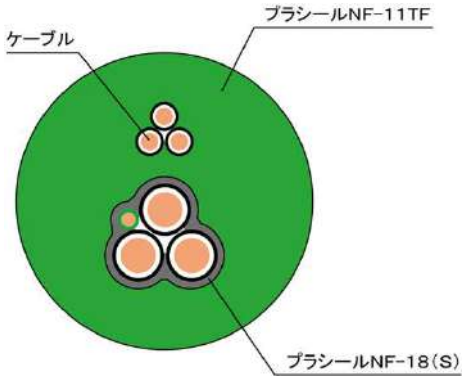
- CV、CVTにプラシールNF-18(S)で被覆※しプラシールNF-11TFを充填。

■標準施工図

(単位：㎜)



■標準施工正面図



■主な評定条件　詳細は評定書をご確認ください。

評定番号		KK24-010号　WS-5工法
貫通する壁の構造		ALCパネル、鉄筋コンクリート造
壁厚		100㎜以上
開口部	丸穴	φ210㎜以下
ケーブル		600V 導体断面積250㎟以下
合成樹脂製電線管		不可
占積率		25.3%以下
充填厚		100㎜以上

※CV、CVTにはプラシールNF-18(S)による被覆が必要です。ただし100㎟以下の場合、各1条のみは被覆が不要です。

※貫通物の種類については、P32をご覧ください。

プラシールNF-12HM・プラシールNF-11TF
一般財団法人日本消防設備安全センター評定工法

貫通物の種類

住戸内への引き込み線貫通箇所(共住区画)				電気室等の幹線貫通箇所(共住区画)			
KK24-013号　WS-8工法(プラシールNF-12HM) KK24-012号　WS-7工法(プラシールNF-11TF)				KK24-011号　WS-6工法(プラシールNF-12HM) KK24-010号　WS-5工法(プラシールNF-11TF)			
線　種	最大サイズ	直配線	PF管・CD管配線	線　種	最大サイズ	あり	なし
CVT	60㎟	1本	1本	CVT	250㎟	2本	−
IV	38㎟	1本	1本	IV	38㎟	2本	−
CVT	38㎟	1本	−	CVT	100㎟	−	1本
IV	38㎟	1本	−	IV	38㎟	−	1本
CV	60㎟×3C	−	1本	CV	250㎟	1本	−
S-7C-FB	Φ10.2㎜	1本	1本	CV	100㎟	−	1本
VVF	2.0㎟×3C	1本	1本				
UTP	0.5㎜-4P	1本	1本				
光ファイバ	Φ14㎜	2本	1本				
FCPEV	1.2㎜-5P	1本	1本				
CCP	0.65㎜-10P	1本	1本				
EBT	0.5㎜-10P	1本	1本				
AEV	1.2㎜-20P	1本	1本				
HP	1.2㎜-20P	1本	1本				
EM-FP	1.2㎜×2C	1本	1本				

※KK24-011号 WS-6工法とKK24-010号 WS-5工法のCV、CVTにはプラシールNF-18(S)による被覆が必要です。
ただし100㎟以下の場合、各1条のみは被覆が不要です。

工法表示ラベル、消防評定証票

ホームページ

国土交通大臣認定工法　工法表示ラベル

■施工を正しく行った後、工法表示ラベル請求書を送付してください。

■施工写真は不要です。

■工法表示ラベル請求書は、当社ホームページからダウンロード可能です。



寸法：50㎜×50㎜



寸法：50㎜×50㎜

一般財団法人日本消防設備安全センター評定工法　消防評定証票

■施工を正しく行った後、消防評定証票 請求書を送付してください。

■施工写真は不要です。

■消防評定証票 請求書は、当社ホームページからダウンロード可能です。

■**一括マーク(プレート)および評定マーク(シール)は有償です。ご入金確認後に送付致します。**

一括マーク(プレート)：1,000円/枚(税別)　　**評定マーク(シール)　：50円/枚(税別)**



一括マーク(プレート)

寸法：90㎜×90㎜



評定マーク(シール)

寸法：直径15㎜

工法表示ラベル、消防評定証票
ホームページからのご依頼方法

ホームページ



①トップ画面メニューバーの
「防火区画貫通部措置」に
カーソルをあわせ選択肢より
「工法表示ラベル請求書」をクリック。



②画面を下にスクロールすると
各書類の選択画面が表示されます。



③パソコン/スマートフォンで
入力される場合は をクリック。
手書きで記入される場合は をクリック。



④画面に沿って入力フォームに
必要項目を入力してください。



⑤**送信ボタンをクリックして完了**です。

※記載内容の不備や不明点がある場合
お電話等でお問い合わせをさせて頂き
問題無いことが確認でき次第発行となります。
※適切な施工でない場合はラベル発行ができません。
あらかじめご了承ください。

日東化成工業株式会社
NITTO CHEMICAL INDUSTRY CO., LTD.
〒545-0022 大阪市阿倍野区播磨町1-24-24
ＴＥＬ （０６）６６９３-３５６１(代)
ＦＡＸ （０６）６６９３-３８３８

プラシール

ホームページ

20231101 nitto-kasei